

32  
管部  
全の  
管部

米鳴を鎮めて雌依いたして居りましたが大  
正十一年九月日本全国の労働者が全般的に結  
束したしまして資本家に對して共同戦線  
を作らふとしたりしたしました時正産會の水泥や信  
友會の布留川葦の反對運動依つて破れました  
がこの共同戦線の成立を阻止したしました原  
因は一、二、三として足りませ人が大杉の共産主義  
者に對する不平の爆発せよの原因の一つであ  
りまう其の理由は日本労働總同盟は大正七年  
以来堺、山川葦の共産主義者と了解ありま

して修善共産主義者は總同盟側の共同戦線説  
を支持してしまして巨額庫まで大阪へ接勢に出  
かけましたのりありましたが大杉一派の無政  
府派も共同戦線説を認つて共産主義者に同意を  
あけさせんせよと重ねて内下の水沢辰夫一徳  
は大杉の内下より多に現在も印刷工で正産會  
の首領ひあります。布留川株一徳は大杉の内  
下より出で信友會の首領ひあります。葦を使  
用してしまして反共同戦線を煽り開會中は彼  
大杉も陣頭に立つて勇敢に戦つたのりありま